

第10回いじめ・自殺防止コンクール結果発表

コロナ禍も4年目を迎えた「第10回いじめ・自殺防止コンクール」は、昨年に続き多くの作品が寄せられました。また、海外からはオランダと韓国からも作文が寄せられ、特別賞が与えられました。

ポスター部門では、宮崎県の延岡市立延岡中学校より美術部顧問の武田基宏先生の指導の下、作品25点が送られ、いずれも素晴らしい作品であるところからグランプリ賞が学校に贈られることになりました。

昨年のポスターを秋田や福島、長野、茨城、愛知、兵庫の各県にお送りしたところ、そのポスターがきっかけで、いじめが解決したという、うれしい報告が保護者から寄せられています。

なお、コロナの関係で、今回も審査発表会並びに表彰式を行うことができませんでした。賞状と賞品をお送りし、それに替えさせていただきましたことをご報告いたします。

審査委員長 水谷 修(夜回り先生)

審査委員 宮川路子(法政大学教授・医学博士)／辰巳満次郎(能楽師)／榎木孝明(俳優)／真下麻里子(弁護士)／谷合則子(ノンフィクション作家)／下野六太(参議院議員・日本テレビ「世界一受けたい授業」に2回出演)

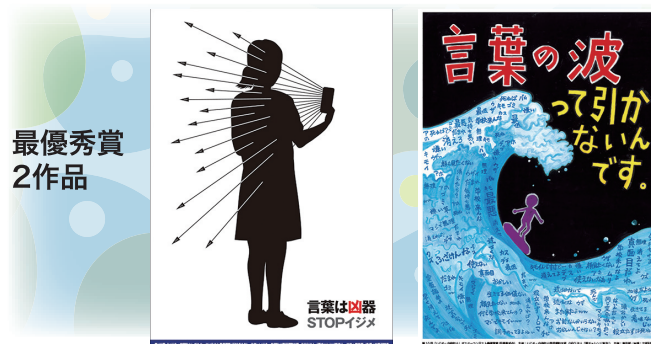
《次回予告》

第11回いじめ・自殺防止「作文・標語・ポスター・ゆるキャラ・楽曲」コンクールは11月30日締め切りです。

詳細はNPO法人「再チャレンジ東京」のホームページに7月末に掲載予定です。

グランプリ賞は10万円です。

ポスター部門



最優秀賞
2作品

標語部門



ゆるキャラ部門

優秀賞3作品



作文部門

ホームページで読むことができます。

掲載作品は受賞作品の一部です。他の作品や作文をご覧になるには下記アドレスか、右のQRコードをご利用いただき、当サイトへお入りください。

再チャレンジ東京 検索

<http://www.jigyo-saisei.com/P03-jigyosaisei-info%20dummy.html>



いじめ防止ポスターを全国に送ろう！ご支援をお願いします。

北海道旭川市の中学生の凍死事件に見られるようにいじめはSNS等で陰湿、表に出ないで、苦しんでいる人が大勢います。昨年だけでも、大学生以下1000人を超える学生・生徒が自ら命を絶っています。都内だけでなくいじめ・自殺防止のポスターを全国にお配りする運動に、ぜひご参加ください。ご支援をお持ちしています。

ご寄付は右の3方法があります。

①同封の振込用紙をご利用ください。

②ゆうちょ銀行 店名=008 口座番号=4175357 再チャレンジ東京です。

③りそな銀行 店番299 新宿支店3418126 再チャレンジ東京です。

*応援していただいた方には素敵な冠バッジを贈呈いたします。

NPO法人
再チャレンジ東京
いじめ・自殺防止国民運動本部

〒106-0031 東京都港区西麻布2-17-14 エスぺランサビル1F アートオブライフアルファ内
E-mail: npasai@1226.or.jp

TEL.090-3069-6920

FAX.03-5936-4591 担当：理事長 平林朋紀



再チャレンジ東京 検索

特定非営利活動法人(NPO)再チャレンジ東京(東京)「再チャレンジ東京」●企画・発行／NPO法人「再チャレンジ東京」〒1060031 東京都港区西麻布2-17-14 エスぺランサビル1F アートオブライフアルファ内



発行：令和5年5月10日
企画：NPO法人再チャレンジ東京
編集・発行人：平林 朋紀

No.21

NPO法人「再チャレンジ東京」会報《チャレンジ》

通刊第21号

Challenge

いじめ・自殺のない国をめざして

特集 北広島市で「命を守る道徳特別授業」開催／第10回いじめ・自殺防止コンクール受賞作品発表

北の国から『命を守る道徳特別授業』

2/16、北海道・北広島市立西部中学校にて実施。北広島ライオンズクラブから招請受ける

今回の北広島市立西部中学校での「命を守る道徳特別授業」は、6年前の当別町で行われた「授業」が素晴らしいとの評をいただき、「ぜひ北広島でも行ってほしい」との要請で開かれました。

北広島ライオンズクラブによると、小中一貫教育が実施されて5年目を終えるので、児童生徒、さらには地域が一体となった「いじめ・自殺防止」を図り、健全な社会を築くために実施したとのこと。

日本の若者の自殺は昨年、小中高校生で512人と過去最多、大学生を含めると1,000人という大台を超えています。現在、国では「異次元の少子化対策」が検討されていますが、児童手当など、お金を増やしても、いじめや虐待、自殺対策、そして「予防」がなければ、効

果は期待できないでしょう。

当日の授業の模様と、授業を受けた生徒の声を2～3面に掲載します。

Kitahiroshima Lions Club 青少年の健全育成を願って

奉仕団体である北広島ライオンズクラブがすすめる活動の中に、「子どもの健全育成」に関することも重点項目として掲げられています。

感受性が豊かな時期でもある児童・生徒たちが、イジメを起因としてその後の人生において支障をきたす、或いはいのちを絶つことにも繋がりがねないイジメの問題を、私たち大人たちが、未来ある子どもたちの健全な社会を築くためにもこの事業を企画し開催しました。再チャレンジ東京との繋がりは、同じリジョンの当別ライオンズクラブさんが過去に同様な事業を実施し大変好評であったことからご紹介をいただき開催となりました。

当日は、小学6年生と中学1年生が体育館に集まり真剣な眼差しで歌や朗読、講演などを聞いていました。いじめ問題に対する思いを、子どもたちも大人たちも改めて考えるきっかけになったことと思います。いじめの無い平和な社会となることを願っています。

2022-2023 北広島ライオンズクラブ会長

野口 敏彦



北広島市 インフォメーション

明治17年(1884年)、
広島県人により開拓の
跡がおろされた街。



札幌市と新千歳空港の間に広がるなだらかな丘陵地帯にあり、豊かに息づく緑の環境、ゆとりの土地空間、整備された交通網など自然と都市機能が調和した街。2023年3月にはプロ野球「日本ハムファイターズ」の本拠地としての新球場「エスコンフィールドHOKKAIDO」も開業、周辺エリアを含めた北海道ボールパークビルディングとして、新しい「北海道のシンボル」となりつつある。(市HPより)

「ミネラルが心と体に重大な影響があることを初めて知りました。」(生徒)

子どもたちのいじめ・自殺を防ぐために「食」を見直す必要があることを訴える！(NPO)



この活動が全国に広がれば
いじめや自殺はなくなると
確信した。

北広島市立西部中学校

校長 小 森 享

小中一貫教育を活かした道徳の
授業として、再チャレンジ東京様に
「いじめられる側」「いじめる側」「傍
観していた側」の立場の歌や、命の作
文朗読、「食やミネラルの重要性」を
小6と中1の子ども達の心に強く訴
えていただきました。

このような活動が全国に広がり続
けることで「いじめや自殺」が撲滅す
る日が来ると確信します。

クラーク博士が
『ボーイズ・ビー・アンビシャス』の
名言を残したゆかりの地(北広島市)でも
あります。



クラーク博士の記念塔



マイクは司会の高谷秀司さん(写真上)



右は尺八の山本邦山さん



右は歌手の小川さん

大切なお話 ありがとうございました

今日はたくさん、大切な話をしてくださ
い、ありがとうございました。歌声がとても
きれいで、ギターや尺八もすごかったで
す。ミネラルは今の時代、忘れがちです
が、今日の話を聞いて、大切なことがよく
わかりました。私はみそ汁に入ったわかめ
が好きなので、沢山のゆでたいです。
また、いじめの事を聞いて、いじめは本当
にダメだとわかりました。私の弟はかん
しゃく持ちなので、ミネラルを食べさせよ
うと思います。

楽しく考えさせられた あっという間の時間でした。

歌があり、ギター、尺八ありで、楽しい時
間でした。いじめは絶対にしてはいけない
と、改めて理解しました。とりわけ、いじめ
を見たら、注意できる人になりたいです。
自分の食生活を見直して、健康になれる
よう頑張ります。



ミネラルの話の平林和子さん

いやーすごかったです。

歌も上手だったし、朗読も一つの小さな
ウソで、あんなことになるなんて思わな
かったです。なので、僕はどんなことがあ
っても、悪いウソはつきません。食の事も
びっくりしました。僕はわかめがきらいだ
から、今後はミネラルの豊富なみそ汁を
たくさん食べます。そして元気で長生きで
きるようにミネラルを多くとりたいです。私
たちのためにわざわざ北広島に来てくれ
てありがとうございました。

お味噌汁をもっと飲みます。

まず、「飛べない小鳥」の曲を聴いて、1番か
ら3番まで、全部が良い曲で感動しました。
いじめに「やめてよ」といえなかったり「見て
見ぬ振り」も、勇気がなくてかばえなかつた
りする、それぞれの気持ちがよくわかりま
す。つぎに朗読の「10円玉の戒め」では、すご
く小さな一つの嘘で、長く苦しみ続けるつら
さがわかりました。でも5年経って返すこと
が出来たのは良かったなと思いました。最後
に「ミネラル」についてです。ミネラルは本当
に大切なもので、ミネラルをとると、とらな
いとは、その人の人生が大きく変わること
がわかりました。したがってお味噌汁をもっ
と飲もうと思いました。

お母さんに言ってみそ汁に わかめを入れてもらいます。

「飛べない小鳥」の歌は、いじめをしている人、い
じめられている人、いじめを見て見ぬふりをし
ている人の気持ちがよくわかる歌で、感動しました。
朗読の「10円玉の戒め」はちょっとしたウソが、
いじめを引き起こしてしまうことがわかり、大切な
のは、友人だという事がよくわかって、とても良い
話だと思いました。ミネラルの話では、意外に食
べていなかったで、お母さんに話してみそ汁に
F 君わかめを入れてもらいます。コーちゃんのお
話では、食生活が悪いと、ストレスがたまり、描い
た絵もぐちゃぐちゃで、ミネラルを食べるようにな
ったら、描いた絵も別人がかいたような素晴ら
しい絵になるのを見て、私も実践しようと思いま



歌うのはシンガーソングライターの
小川紗綾佳さん



作文の朗読をする
志賀志津代さん



ミネラルの重要性を話す
平林理事長